

2021年度 日本工学院専門学校											
声優・演劇科											
インターンシップC											
対象	2年次	開講期	前・後期	区分	選択	種別	実習	時間数	60	単位	2
担当教員	吉村智樹	宮下明日香 城田浩司	佐々木彩	実務 経験	有	職種	制作、マネジメント				
授業概要											
映画、テレビ、舞台、イベント、ラジオ等あらゆる声優や俳優が活動し得る媒体で出演する。 著名な演出家や監督作品やオーディションの競争率が高く難関を突破するなど興業的にニーズが高いステージなど 出演する演目についてはその都度検討することを原則とする。											
到達目標											
得手不得手を認識し実際に現場に出ることで自分の適性を確認できるようになる。											
授業方法											
各インターンシップ先の規定に則る											
成績評価方法											
実習先の評価 面接 レポート	60％ 20％ 20％	作品評価やオーガナイザー評価を反映させる 自身の適性についてどの程度確認できたかどうか 出演に関わるレポート									
履修上の注意											
短期の外部出演を『インターンシップC』にあたる。 タカラトミー玩具の声の収録やアニメの一度きりのアフレコ等、ごく短いものは単位を認定できるか その都度と期間と内容の検討が必要である。 授業時数の4分3以上出席しない者は評価対象とならない。											
教科書教材											
なし											
回数	授業計画										
第1回	ガイダンス インターシップへの理解を深める										
第2回	実習先理解 インターン先の理解や要件理解を深める										
第3回	エントリー検討 エントリーの可否について十分な分析をし検討をする										
第4回	エントリーシートの作成 エントリーシートの作成を始める										
第5回	エントリーシートの完成 エントリーシートの誤字脱字確認と印象付けが出来ているかの確認										
第6回	オーディション準備① 募集要件にあった役作りやイメージを準備する										

2021年度 日本工学院専門学校	
声優・演劇科	
インターンシップC	
第7回	オーディション準備② 募集要件にあった役作りやイメージを準備し音声収録や第三者イメージの確認
第8回	オーディション 事前準備を十分に発揮しパフォーマンス
第9回	オーディション結果の反芻と準備 オーディション結果を受けてパフォーマンスの反芻と事前準備
第10回	収録事前準備① 台本の確認やイントネーションチェック、キャラクター確認をする
第11回	収録事前準備② 台本の確認やイントネーションチェック、キャラクター確認をし企業意図を把握する
第12回	収録事前準備③ インターン先イメージと準備イメージの摺合せ
第13回	収録① 作品イメージやキャラクターイメージを注意しながら作品収録に臨む
第14回	収録② 作品収録に対しリテイク等のリクエストに対応する
第15回	収録③ 作品収録完成